

特別養護老人ホーム 琴 清 苑

琴 清 苑 だ よ り

社会福祉法人 双葉会 (第2号)

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099 TEL0428-83-3932



表紙の写真 〈運動会で糸巻きダービーゲームをしている伊藤フミエさんと丹生翠母〉

謹賀新年

平成十二年一月一日



新春雑感

社会福祉法人双葉会

琴清苑長

小沢 大

世時後など為のらてま制ごと根なにす定 礎が今あ時言たーなての佐藤のお保し振り十しに
 願紀こ退い思に大さ如ま定乱のっ見しが等さて 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 うにそが長いと計れ何の時心声こ直て、て 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 向国あ引ま言をまに見にはし制四夷介 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 や切。てが不'志'した速り分言で選浮根のに陳。 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 てが不'志'した速り分言で選浮根のに陳。 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 飛英は況一を、'で'発なう拳浮根のに陳。 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 躍知なの向定常為あ重議き'当しを本指トに要 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 のをり中'に'明な国書たなが'さ'がした給して介 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 年集まに'さ'で'福の'家思か'れ'年'与'え'す'を'い'請 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 とめせ'ん'さ'で'福の'家思か'れ'年'与'え'す'を'い'請 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 二十'は'見'し'せ'百'い'ら'な'解'究'み'そ'よ'日'い'請 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは
 と一ののえいの年知しいののえのう前ま 礎が後り'いの無'母復黙の軟の祝育よりまは

利用者の日常生活状況

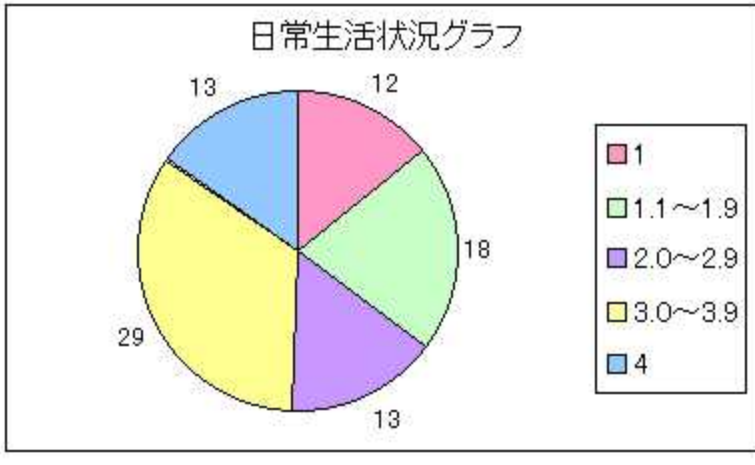
次年度より始まる介護保険下では要介護度に応じたサービスが提供される事となっています。利用者の要介護認定も進んでいますが、今回は利用者の日常生活状況を身体的な面から段階分けをしてみました。

これは、要介護度とは異なり、病的、痴呆的な面は含まれていません。歩行、摂食、排泄、入浴、更衣、の状態を総合して5段階のグラフを作成してみました。

要介護度では、痴呆は勿論、医師の所見等の細かな要因も加わりもう少し精度の高いグラフになると思われる。

	1	2	3	4
歩行	自立	杖、補装具	車椅子	不能
摂食	自己、食堂	自己、居室	半介助	全介助
排便	自立	尿器等	仮おむつ	おむつ
入浴	自立	補助	リフト式	寝台式
更衣	自立	一部介助	臥床一部	臥床全面

1	1.1~1.9	2.0~2.9	3.0~3.9	4
12人	18人	13人	29人	13人



要介護認定申請及び要介護認定について

平成十二年四月介護保険制度施行にともない、前年十月より要介護認定が開始されています。当苑でも、要介護認定申請及び要介護調査を代行して行っています。

要介護認定の申請は、次回から原則として、六ヶ月毎となります。申請書は各区市町村へ提出します。

- ① 要介護保険（要介護認定・要支援認定）申請書
- ② 認定調査票
- ③ 主治医意見書

申請書を提出後に、訪問調査が行われます。訪問調査は、各区市町村の担当職員及び介護支援専門員があたります。訪問調査の結果と主治医意見書をもとに、介護認定審査会で審査されます。その後、要介護認定、要支援認定結果が通知されます。

介護保険制度になってかわること

今まで公費で負担していた費用が個人負担となります

- ① バジヤマ・下着等被服に関するもの
- ② ちり紙、歯ブラシ・歯磨き粉等生活日用品に関するもの
- ③ 洗濯物に関するもの
- ④ 理髪に関するもの
- ⑤ 教養娯楽に関するもの
- ⑥ その他、介護サービスにそぐわないもの（外出付き添い、介護サービス以外の事務）

各種補助金と社会保障費の体系が変わります

- ① 東京都のお小遣い制度が廃止されます
- ② 介護保険料を月々支払います
- ③ 福祉事務所に支払っていた費用負担は無くなり施設に直接一部負担金を支払います
- ④ 利用者として施設で直接契約を結ぶようになります

介護保険制度下での事業について

平成12年4月1日よりの介護保険制度への移行に伴い、名称が特別養護老人ホーム琴清苑から介護老人福祉施設琴清苑となり、現在の高齢者等短期入所（ショートステイ）事業については、琴清苑短期入所生活介護事業となり定員が1名（併設事業所型）から2名（併設事業所型1名・空床利用型1名）、利用については、小菅村と丹波山村の方も利用できるようになる予定です。

また、新たに琴清苑居宅介護支援事業所を開設し、要介護状態または要支援状態にある高齢者の方々に対し、訪問調査、居宅サービス計画の作成等、適正な指定居宅介護支援を提供していく予定であり、これらの利用についても短期入所生活介護事業同様、小菅村と丹波山村の方も利用できるようになる予定です。

山形県の高齢者等短期入所（ショートステイ）事業については、現在の高齢者等短期入所（ショートステイ）事業については、琴清苑短期入所生活介護事業となり定員が1名（併設事業所型）から2名（併設事業所型1名・空床利用型1名）、利用については、小菅村と丹波山村の方も利用できるようになる予定です。

今年度は、介護保険制度への円滑な移行を行うために、施設環境の整備（居室内部の改善・改修、内部塗装の塗替）を行い利用者の方々にはご迷惑をおかけしてありますが、利用者の生活を第一に考え対応しています。4月以降についてはコンピュータシステムによる事務処理の効率化、職員定数・給与等の見直しも行う予定です。



敬老感謝祭



奥多摩町出身の松島角次郎さん
老人会の、皆川さん、河村さん



寮母職員 渡辺よし江

あいにく雨でしたので、敬老感謝祭は苑内で行われました。過ぎから式典が始まり、町長をはじめ来賓の方々やご家族がお祝いに来苑され、利用者の人達にお祝いの言葉と記念品を頂きました。最高齢者は、山田タネさん97才、米寿になられた田辺マスさんと金吉アサ子さんは、お祝いの言葉に笑顔を送ってくれました。式典後は演芸会が開かれ西川寛之祐会が歌と踊りを、津美扇和弥会からは日舞を、三田羽黒神社御囃子振興会は、賑やかでユニークな御囃子に盛り上がり、全員からアンコールの声がかかり、誰一人帰ろうとせず見入っていました。沢山のボランティアの方々やご家族のおかげで素晴らしい敬老感謝祭を終わることが出来ました。



常磐老人会訪問

生活指導員 佐々木健児

来る9月27日地域の常磐老人会の皆様、施設の利用者地域のお年寄りとの交流を図るために施設を訪問していただきました。居室を回りながら利用者一人一人に給などをいただき、楽しい一時を過ごされました。特に懐かし入所されておられる利用者とは懐かしそうに会話をされておられました。



男性利用者の中で最高齢者の藤井伊之助さん(92歳)水戸黄門がよく似合っています。ちなみに髪は自前です。

10月1日の運動会は、天候に恵まれず昨年に続き、室内で行われました。ふだん居室生活の多い方も車椅子などで、ボール送りやパン食い競争などに頑張って参加され、利用者・職員共々年に一度の運動会を楽しみました。



左から、浜中寮父・山崎幸さんシュートゲームをしているところとても楽しそうです。

山崎 幸
とても楽しい一日でした。

藤井伊之助
今回の運動会では、足の調子が思わしくなく車椅子での参加でしたが、水戸黄門の仮装にも満足しました。来年は自分の足で歩き、競技に参加したいと思います。

運動会

リハビリ 島崎美智

日帰り旅行
ぶどう狩り(勝沼)
寮母主任 森田美都子
9時15分に苑を出発、途中あいにく雨が降り出しました。バスの中で、はカラオケなどを楽しみ、賑やかに目的地に向かいました。勝沼に入ると幸いにも雨も上がり、ぶどう畑の中を歩いて11時50分頃には目的地の芳玉園に到着、昼食のほどう定食を頂き、ぶどうのお土産をたくさん買って帰路に着きました。途中、車酔いする人もなく楽しい一日を過ごしました。

利用者からの一言



左から、森田寮母主任・向山元子さんリフト付きバスに乗るところ。



熱演中の三門柳さん

浪曲の熱演

10月27日テレビ、ラジオでおなじみの平岡浪曲会の東家浦太郎さんと三門柳さんの訪問を受け、「浪曲」「大岡越前」や「唄入り観音経」を聞くことが出来ました。昔から知っている曲だけに皆さん懐かしそうに聞き入っていました。

9月から11月のボランティア状況

(敬称略)

- 食事介助・トミヨ会
- 草取り・常磐老人会
- シャツ交換・杉山 初、酒井 久、奥平恭子、馬場静子
- 将棋・堀口初夫、奥平 進、川久保勝男
- 華道クラブ・田中啓祐
- 指圧奉仕・多摩奉仕会
- 厨房手伝い・杉山 初、奥平恭子、山鳩会
- パーマ・松木あさ子
- 複写店・双葉商会、奥多摩町職員、社会福祉協議会職員
- ガラス拭き・酒井 久
- 障子はり・南氷川自治会

今後の行事予定

3月	2月	1月
彼岸法要 ホム喫茶 誕生会	昼食会 誕生会 ホム喫茶 涅槃会	豆まき 涅槃会 ホム喫茶 誕生会
		まゆだま飾り ホム喫茶 誕生会
		餅つき大会 初笑い大会 獅子舞の訪問 かるた大会
		書初め 祝い唄 祝い唄



左から、郡司寮母・河村マッサージ師

九月十五日に行われた敬老感謝祭において、勤続10年職員として、マッサージ師の河村広光君と、寮母職の郡司ハル子さんが表彰されました。「10年目を節目に、これからも介護職員として頑張ってください」と話され、今後の活躍を期待していただきました。

勤続10年表彰

- 退職 9/30 寮母職 湯尾恵美子
- 入職 10/1 寮母職 原島寿々江

職員の異動

職員の募集

琴清苑と双葉会診療所では、現在職員を募集しています。職種は看護婦・士で、人数は若干名です。希望者は電話連絡をお願いします。

琴清苑(奥平)
Tel. 0428-8313932

双葉会診療所(佐藤)
Tel. 0428-8312338

職員紹介

お年寄りのお世話をしたいと福祉の道に飛び込んではや三年、やさしい性格とビジネス系のルックスで人気がある若き寮父の安藤裕君(22)です。後輩もでき仕事に燃えています。



編集後記

年に四回(一、四、七、十月)の広報誌発行を掲げてスタートし、昨年10月何とか創刊号発行にもなりましたが、準備に追われまじもなかつた。委員一人一人が前号発行で培ったノウハウを結集して、ここに新年早々第2号を発行する運びとなりました。今年からは介護保険元年となり、これから特別養護老人ホームも生き残りがかかっています。福祉もPRが必須な時をかかえています。この広報誌も苑の近況報告のみならず、その一役を担えれば幸いです。

広報委員 小川栄喜